

「先端技術によるまちづくり官民協議会」をベースにしたコンソーシアムを組織し、「地域公共交通の維持確保」、「中心市街地の活性化」など喫緊の課題に対し、まずは、「**オンデマンドモビリティサービスの導入**」からはじめ、「スマートシティの実現」に向け持続的に取り組む。

## ■ 対象区域のビジョン

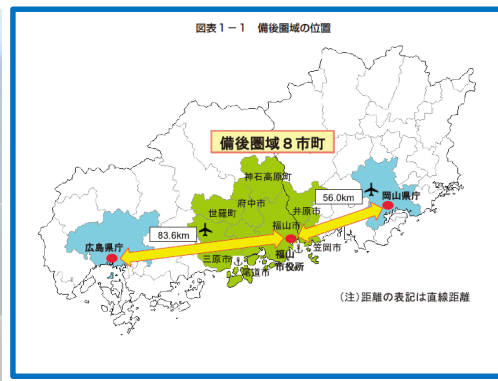
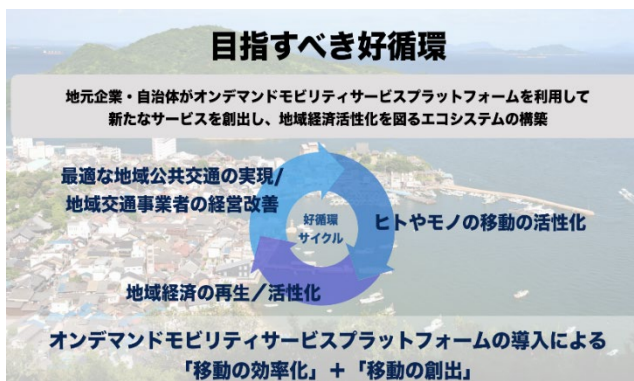
- ・誰もが活躍できるインクルーシブな社会の実現を目指した豊かで活力ある未来を創出するまちづくり
- ・市場原理を利用した都市のコンパクト化の実現を目指した、「コンパクト・プラス・ネットワーク」なまちづくり
- ・サービスプラットフォームを利用して、新たなサービスを創出し、地域経済活性化を図るエコシステムの構築

## ■ 対象区域の課題

- ・公共交通の維持確保
- ・中心市街地の活性化

## ■ モデル事業の取組み内容

- ・「オンデマンドモビリティサービスプラットフォーム」の構築
- ・「自動運転技術」の早期導入
- ・「人流解析」と「カメラ画像解析」の技術を活用した駅前再生



### 広島県福山市(備後圏域)

人口: 47万人(86万人)  
面積: 518km<sup>2</sup>(2,509km<sup>2</sup>)

### 備後圏域8市町

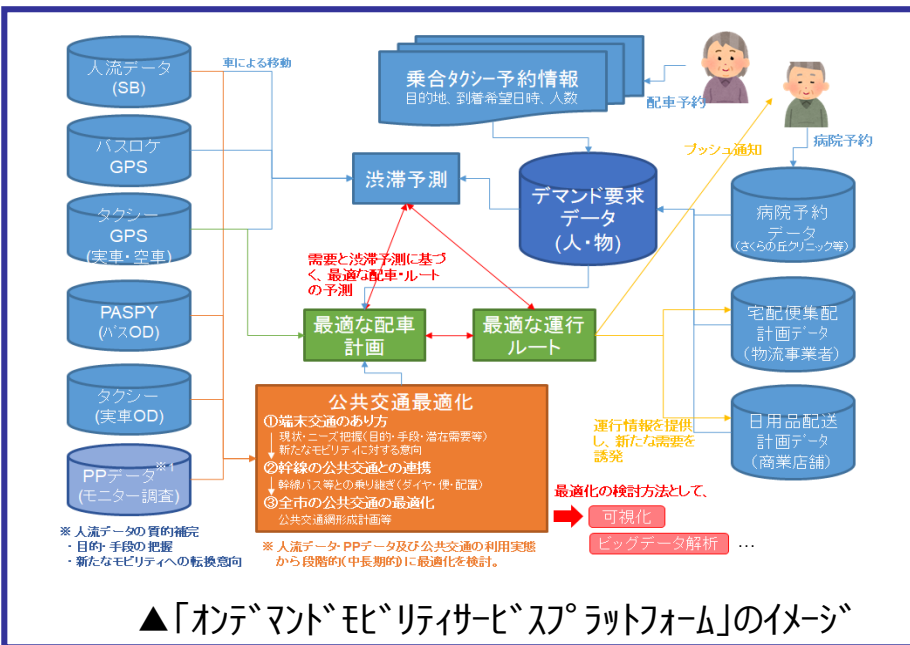
(広島県)福山市, 尾道市, 三原市  
府中市, 神石高原町, 世羅町  
(岡山県)笠岡市, 井原市

「100万本のばらのまち」「鞆の浦」  
日本一新幹線駅に近い「福山城」  
鉄鋼やデニムなどものづくりのまち

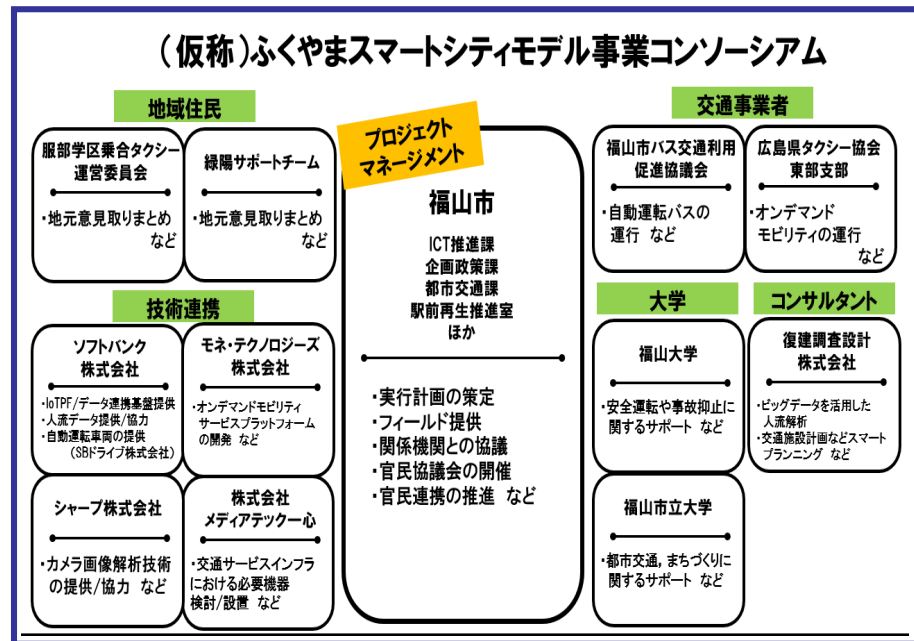


▲ 備後圏域の連携中枢都市である福山市から同様の地域課題の解決に向けたパッケージを圏域及び県内へ展開

## ■ データ利活用方針



## ■ 運営体制



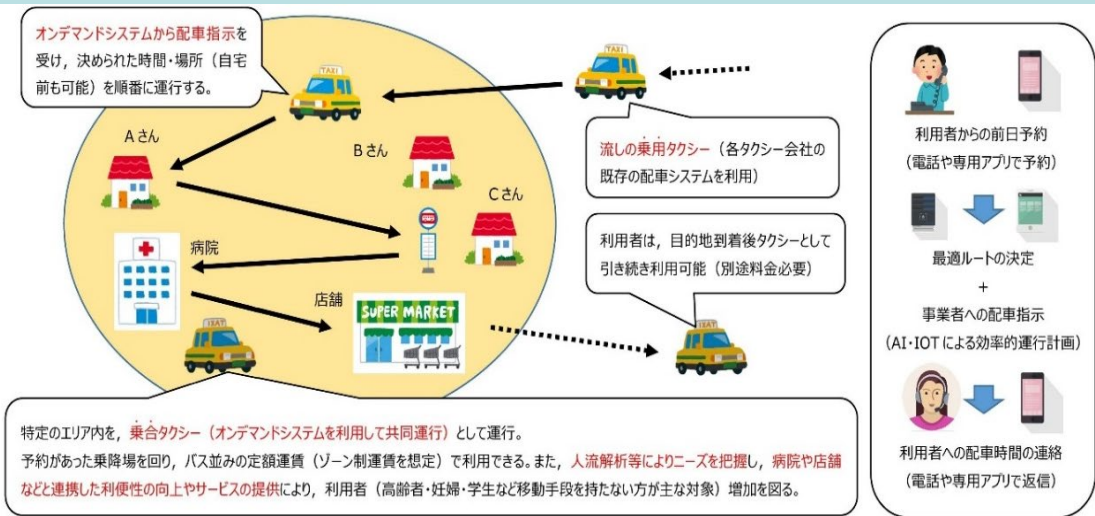
## ■ スケジュール

本事業で行う予定のもの

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度以降
オンデマンドモビリティ	システム開発 フィールド検証	オンデマンドモビリティ実証実験～導入	オンデマンドモビリティ拡大	広域に 拡大
サービス連携 移動の創出	オンデマンドモビリティサービスプラットフォーム検討	プラットフォーム開発/検討/連携サービス検討	連携サービス開発/実証実施	
自動運転技術	自動運転実証実験	自動運転バス関係機関協議	自動運転バスの実証実験	
駅前再生	実証フィールドでの活用検討	カメラ画像解析技術を活用した運行効率化の検討/人流解析技術を活用した駅前再整備の検討	福山駅前の再整備	
特区/規制緩和	特区/規制緩和に関する研究	関係省庁と連携した「地方版MaaS」の推進		

## ①「オンデマンドモビリティサービスプラットフォーム」の構築

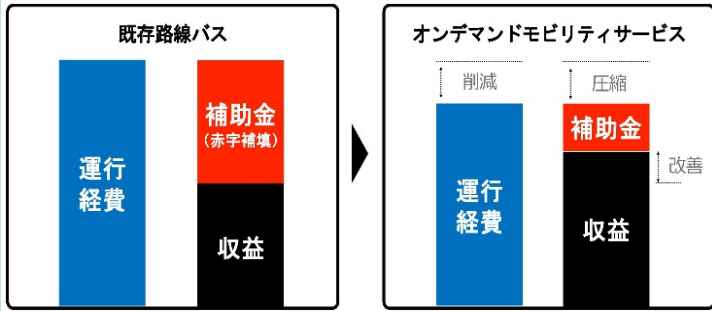
～公共交通の効率化・移動とサービスの連携～



オンデマンドによる効率化：運行経費の削減 + サービス連携による利便性向上：収益改善

補助金（赤字補填）の圧縮

持続可能な事業サービス



▲ 「流しのタクシー」を利用した乗合タクシーの共同運行のイメージ

▲ オンデマンドモビリティサービスの導入効果

## ②「自動運転技術」の早期導入 ～公共交通分野の人手不足解消や安全性向上～

▼自動運転社会を見据えたサービス展開構想

## ③「人流解析」と「カメラ画像解析」の技術を活用した駅前再生

～中心市街地の活性化



福山駅前の公共空間再整備イメージ ▶

2018	2019	2020	2020年代半ば
▲協業開始			▲自動運転
オンデマンドモビリティサービス			e-Palette